

難病・慢性疾患全国フォーラム 2011 開催要綱

—すべての患者・障害者・高齢者が安心して暮らせる社会を—

- < 趣 旨 > 難病患者・慢性疾患患者と家族の生活と苦悩を訴え、その願いを社会に届けることによって、難病患者や障害者、高齢者が安心して暮らせる社会の実現こそが、すべての国民が安心して暮らせる社会の実現に他ならないことを、多くの国民に訴えたい。
- < 開 催 日 > 2011年（平成23年）11月12日（土）12時45分より17時00分まで
- < 会 場 > 日本教育会館一ツ橋ホール（3階）
東京都千代田区一ツ橋2-6-2
- < プ ロ グ ラ ム > ● オープニングアトラクション「LOVE JUNX(ラブジャンクス)」
～ダウン症児者によるダンスパフォーマンス～
- 主催者あいさつ
 - 患者・家族の訴え
 - 来賓あいさつ・紹介
 - 特別報告 東日本大震災・被災地難病患者を支援して
 - シンポジウム「今後の難病・長期慢性疾患対策を考える」
コメンテーター 金澤一郎<国際医療福祉大学大学院長、厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会委員長>
シンポジスト 小林信秋<認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク 専務理事>
長谷川三枝子<社団法人 日本リウマチ友の会 会長>
難波吉雄<内閣府政策統括官付参事官（障害者施策担当）・前厚生労働省 健康局疾病対策課長>
伊藤たてお<コーディネーター：一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会代表理事>
- 改正障害者基本法等障害者制度改革の動向、医療基本法の制定をめぐるうごきもふまえて、新たな難病対策の方向について考える
- アピール採択
※ロビーでポスターセッションを開催
(患者団体の紹介、海外の希少疾患グループの紹介など)
- < 主 催 > 「難病・慢性疾患全国フォーラム 2011」実行委員会
- < 参加・賛同団体 > 別紙 118 団体（10月18日現在）
- < 後 援 > 厚生労働省、日本医師会
- < 参 加 費 > 1,000 円（資料代含む）
- < 申 し 込 み > Eメールまたはファックスによる事前登録（定員 800 名）
- < 事 務 局 > 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会 内
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610 号
電話 03-6280-7734 ファックス 03-6280-7735
Eメール jpa@ia2.itkeeper.ne.jp